

安全への取り組み

当社では、徹底して安全作業を行えるように 毎月安全会議を実施しております

参考資料を基に、月々に応じての注意事項や災害事例を挙げて原因を探り、その傾向と対策を話し合います。

この会議を通じて、職長ならびに作業に関わる者皆に 気持ちの緩みや馴れを引き締め、毎日徹底させるKY活動やミーティングの大切さを再度確認し、安全に作業を進めれるように教育しています。

※ 下記は安全会議資料より

令和4年度 安全衛生管理基本方針

スローガン

作業の油断は大きな危険
みんなで守る仲間の安全

社訓

一、誠実

人として最も大切なのは誠実であり誠実は信頼を得る基であり信頼が発展の第一条件である。

二、協調

経営は全員の終結であり人の和こそ企業の推進力である。互いに信じ合い譲り合いの明るい職場を築く。

三、奉仕

奉仕の精神を社業に生かし会社の繁栄を図り従業員の生活の安定と向上を図りより良い会社の建設に貢献する。

目標

- ① クレーム ゼロ
- ② 三大災害（墜落・転落・飛来落下）の撲滅
- ③ 3S（整理・整頓・清掃）の徹底

運動

全員による危険予知活動（KYK）の充実
（危険を予知して危ない作業はしない・させない）

安全会議の様子

講師を迎え、それぞれの立場からの意見・質問交換などをします。
 社長、部長とともに安全作業の見直しを図ります。
 皆で安全に作業できる環境作りを目指しています。

安全衛生対策実施記録		1月度	作成 吉田	承認 原
安全衛生対策会議				
実施年月日	令和 5 年 1 月 30 日			
実施場所	社内会議室	(PM 17時20分～PM18時00分)		
参加人数		32名		

会 議 内 容

■他社の重大災害について

- ・他社の重大災害を事例に災害防止対策安全教育を行った。
- ・ヒューマンエラーに気を付けしっかり安全帯を装着して作業に取り組む。
- ・グラウンドルールを再度確認し、安全第一で作業する。

■職場での行動や安全面について

- ・作業中に不要な物を持参せず、使用する工具には落下防止措置を行い身の周りの安全を見直してから、作業しましょう。
- ・作業員同士の安全面を指摘し合い報連相の徹底に努めましょう。
- ・ヘルメットのあご紐は指一本分入る程度で着用する。

■コロナ・インフルエンザ等対策

- ・自分だけの身体と認識せず他の仲間に負担をかけないよう今一度、体調管理を徹底しましょう。

「作業の油断は大きな危険 みんなで守る仲間の安全」

このスローガンをもとに安全への意識をさらに高め、無事故・無災害を目指します。



工務名 (各建設工事)
 工 種 測 定
安全教育
 令和5年1月度